

令和5年8月号

うつみ進学塾

# 東雲(しののめ)

vol.53(294)

7月に入り、梅雨末期を思わせるような集中豪雨という言葉では片付けられないほど激しい雨が日本各地で見られています。名古屋でも7月半ばに、ものすごい雷と雨が降った日がありました。塾の前に並べた植木鉢も根こそぎ猛烈な雨風にあおられて倒されました。雨が降らないと思ったら、猛暑ですごい暑さ…一応、まだ梅雨は明けてないはずなのに…？この暑さのまま、8月に入ったらどうなるんだろう？なんていう不安も関係なしに塾の前に植えたヒマワリは、ずっと元気です。暑さのせいか？当初の私の予想(期待？)をはるかに上回るスピードでぐんぐん成長して、プランターの中で押し競饅頭(おしくらまんじゅう)のようになっています。ヒマワリの種の袋に書いてあった通りの間隔をきちんと開けて植えたハズなのに……このまま無事に黄色の大輪に出会えますように！



いよいよ始まった夏休み。今年は、これまでと違って様々な制約が無くなった夏休みを過ごすことになるでしょう。でも、やらなければいけない事は、きちんとやるように。夏休み、塾は昼間は夏期講習をやっていますが、夜は通常通りの授業を行っています。きちんと忘れないように来てください。

9月の始めに中学生は定期テストが、高校生は実力テストが予定されています。それを踏まえて、主要5科目の宿題は早めに一度終わらせてから、夏休みの後半にもう一度確認できるくらいの余裕が欲しいものです。今、塾では自由に学校の宿題をやってもらっていますが、中学生は8月10日頃を目途にして、それ以降は一学期の復習や二学期の予習など定期テストの勉強を行いたいと考えています。したがって、お盆前には宿題にはある程度の目途が立つようにしておいてください。きちんと、一日当たりのやらなければならない量の宿題を計算して学習していくようにしてください。



こうやって、毎年お手紙でみんなに意識付けしているつもりでも「宿題をやらせてください！」とか、「間に合わない！」と言いながら、必死に宿題をやる人がいますから、今年こそ、そうはならないように優雅に？テスト勉強できるように計画立てて宿題を終わらせていくましょう。

7月のお手紙でお知らせした合宿は28日で締め切りとなります。参加しようと思って、まだの人は一声掛けてくれれば大丈夫です。ちなみに、夏期講習は申し込みの締め切りはありませんので、いつから参加していただいても構いません。特に受験生、一緒にがんばりましょう。

申し込み忘れた人や、思うように家では勉強できなさそうという人や、時間を持て余しそうだな…という人もまだまだ夏休みははじまったばかりですから、夏期講習への参加は間に合いますよ。

長い夏休みをただ漫然と勉強するのではなく、目標・目的をもってきちんと生活してもらいたいと思います。どんなに大きな目標でも、まずはそれを目標としなければ達成することなどできませんから。

夏期講習の日程の追加の連絡です。中学校の定期テストが9月の第2週に予定されていますので、恒例のテスト対策セミナーの代わりに夏期講習として、9月1~3日を追加します。9月1日は、始業式の日になりますので、夏期講習は午後のみとさせていただきます。日程の追加に伴って、今月のお手紙にもう一度、夏期講習の案内を入れさせていただきました。ご参考、よろしくお願ひします。

個人的な夏休み中の楽しみを一つご紹介。それは、ペルセウス座流星群。毎年、お盆前に見られる流星群です。流星群とは、流れ星が大量に降ってくること。このペルセウス座流星群は3大流星群の一つで、条件の良い所(真っ暗な空気の澄んだきれいな所)なら1時間当たり40個ぐらいの流れ星を見ることができます。今年の極大(一番たくさん流れ星が見られる日)は8月13日の深夜。今年は、視界の邪魔になるような月明かりも無いようなので、天気さえよければ、多くの流れ星に出会うことが出来るはず。13日の前後の日も数は少なくなっていますが、流れ星は見られることでしょう。せっかくですから、一日ぐらいは夜更かしをして夜空を見上げてみるのも良いかもしれません。そうそう7月30日も、みずがめ座δ(デルタ)南流星群と言って流れ星が見られるようです。この日は1時間あたり4個と、あまり期待できそうではないんですけど…

